



デイトジャスト 31

オイスター、31 mm、エバーローズゴールド、ダイヤモンド

18 ct エバーローズゴ
ルドのオイスター パー
フェクト デイトジャスト
31はオーベルジュー、
ダイヤモンド入りダイヤル
とプレジデント

(President) ブレスレッ
トを備える。



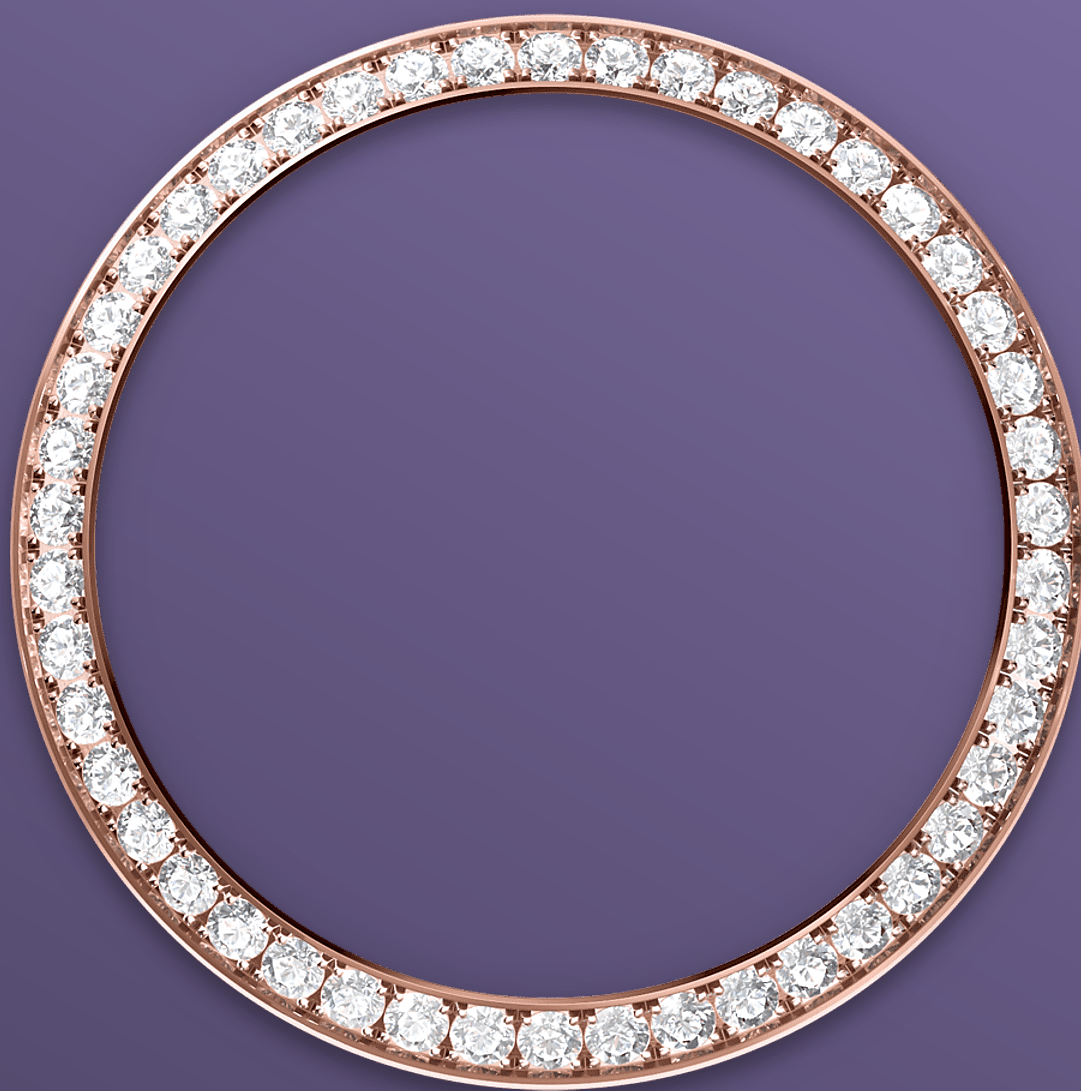
オーベルジュヌダイヤル

腕時計製造技術

大型のVIに11個のダイヤモンドが特徴的なダイヤル。サンレイ仕上げは、オイスターパーペチュアルコレクションの多くのダイヤルに繊細な光の反射をもたらす。これはダイヤルの中心から外側に向かって溝を作る、熟練のブラッシング技術によるものだ。

光はそれぞれの彫りに沿って均一に拡散され、手首の位置に応じてわずかに動く、特徴的な輝きを生み出す。サンレイ仕上げが完了すると、物理蒸着または電気メッキによりダイヤルにカラーが塗布され

る。軽くニスでコーティングし、ダイアルの最終的な外観が完成する。



ダイヤモンド入りベゼル

華麗なシンフォニー

ジェムセッターは、まるで彫刻家のように、貴石をはめ込むための土台を手作業で彫り出していく。その後、ジュエラーとしての芸術性と技巧を駆使して宝石をセットする。そして細心の注意を払い他の宝石とのバランスを調整した後、ゴールドやプラチナの土台にしっかりと固定する。

ロレックスが誇る美しいジェムセッティングを実現するには、宝石本来のクオリティの他に、宝石の高さや方向、位置が正確に揃っていること、規則性、セッティングの堅牢性とプロポーション、そして金属細工に施される入念な仕上げなどが重要な要素と

なる。こうした華麗なシンフォニーが、時計の美しさを高め、着用者の魅力を際立たせる。

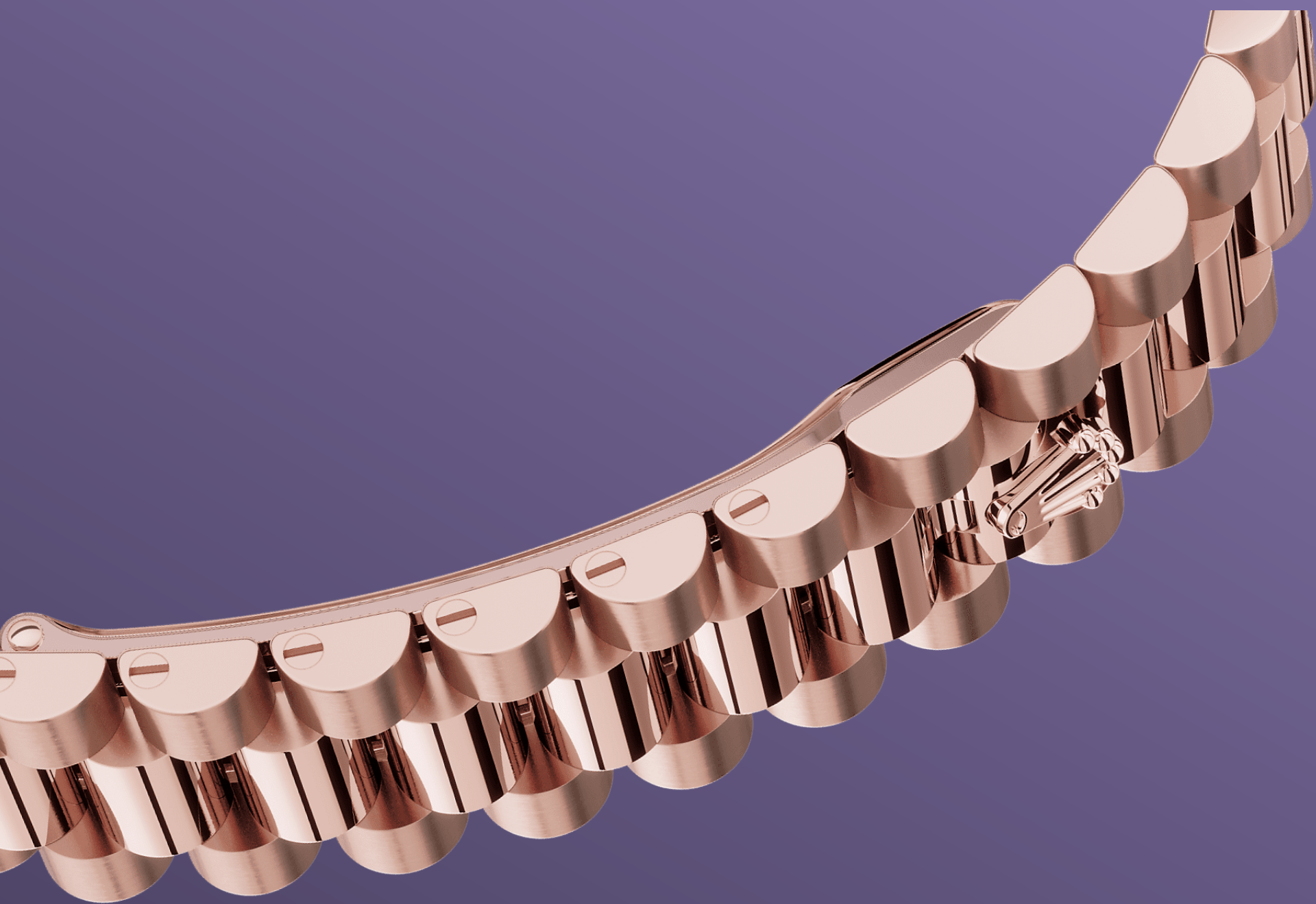


18 ct エバーローズゴールド

独自の特許

ロレックスはピンクゴールドの時計の美しさを長く維持するため、独自の18 ctピンクゴールド合金を自社開発し、特許を取得した。エバーローズゴールド。

2005年に発表された18 ct エバーローズは、すべてのピンクゴールド製ロレックス オイスターのモデルで使用されている。



プレジデント (President) ブレスレット

究極の気品

ロレックスのブレスレットやクラスプの設計、開発、製造、そして製品に課される厳しい試験には、最先端のハイテク技術が活用されている。

また、すべての時計の部品と同様に、人間の目による照査によって、完璧な美しさが保証されている。半円形の3列リンクのプレジデント (President) ブレスレットは、1956年に登場したオイスター パーペチュアル デイデイトの発売に合わせて発表された。厳選された貴金属を素材とし、究極の気品を漂わせながら快適な装着感を提供する。

技術的詳細

デイトジャスト

リファレンス 278285RBR

モデルケース

種類

オイスター、31 mm、エバーローズ
ゴールド、ダイヤモンド

直径

31 mm

素材

エバーローズゴールド

ベゼル

ダイヤモンド入り

オイスター アーキテクチャー

モノブロックミドルケース、スクリ
ュー式バックケース、リューズ

リューズ

スクリュー式、トゥインロック（二
重防水システム）

クリスタル

傷防止サファイア、日付表示部にサ
イクロップレンズ

防水性

100 m / 330フィート防水

ムーブメント

種類

パーペチュアル、機械式、自動巻

キャリバー

2236、ロレックスによる完全自社製
造

精度

日差-2~+2秒（ケーシング後）

振動子

特許形状のシリコン製シロキシ・ヘ
アスプリング。高性能パラフレック
スショック・アブソーバ

巻上げ

パーペチュアルローターによる両方向自動巻

パワーリザーブ

約 55 時間

機能

時針、分針、秒針。早送り機能付瞬時に変わる日付 秒針停止機能による正確な時刻設定

ブレスレット

種類

プレジデント (President)、半円型リンク (3列)

クラスプ

クラウンクラスプ (コンシールドタイプ)

ブレスレット素材

18 ct エバーローズゴールド

ダイアル

種類

ダイヤモンド入りオーベルジーヌ

認定

種類

高精度クロノメーター (COSC、ケーシング後にロレックス認定)

Rolex.comで詳細 を見る

商標、サービスマーク、商品名、デザインおよび著作権といったすべての知的所有権は保護されています。

本ウェブサイトのいかなる内容も、文書による許可無くして複製することはできません。また、本ウェブサイトの内容は、ロレックス社により予告なしに変更されることがあります。

